

令和7年7月2日

報道機関各位

熊本大学

台湾の有力大学学長等が来熊
教育・研究の国際連携強化に向けた会合を開催します
～熊本大学、台湾主要5大学と戦略的連携を加速～

国立大学法人熊本大学（以下「熊本大学」）は、台湾における最も権威ある国立大学5校と、教育及び研究分野における連携強化を目的としたハイレベル会合を、下記のとおり開催いたします。

本会合には、アジア屈指の学術拠点である台湾の主要5大学の学長等が来熊し、国際共同研究、学生交流、教育連携など多岐にわたる分野での具体的協議を行います。熊本大学にとっても、アジアとの学術交流ネットワークの深化に向けた重要なステップとなるものです。

なお、会合は英語で実施されますが、報道関係者向けに会合開始前、日本語による概要説明の時間を設けます。つきましては、ぜひ本会合についての取材・報道をよろしく願います。

※ 本会合は、本学が開催校を務める「2025 日台大学学長フォーラム」（6月30日プレスリリース）に関連し、特に連携を強化している5大学の学長との合意により実現したものです。

記

- 【日 時】 令和7年7月15日（火）18：30～19：00
※ 記者説明会を18：10から15分程度で予定しています。
※ 19時からは別会場にて非公開での意見交換を行います。
- 【場 所】 ホテル日航熊本 6階 「桃」
（熊本市中央区上通町2-1）
- 【主な出席予定者】 国立台湾大学 学長 陳 文章 (Wen-Chang Chen)
国立台湾師範大学 学長 吳 正己 (Cheng-Chih Wu)
国立清華大学 学長 高 為元 (W. John Kao)
国立陽明交通大学 学長 林 奇宏 (Chi-Hung Lin)
国立成功大学 副学長 張 始偉 (Shyy-Woei Chang)
熊本大学：
学長 小川 久雄
理事・副学長 富澤 一仁
理事・副学長 大谷 順

理事・副学長 水元 豊文
理事・事務局長 黒沼 一郎

- 【使用言語】 英語（一部、日本語で対応）
- 【お申込み】 7月11日（金）までに以下の情報をメールにてご連絡ください。
（1）貴社名
（2）出席予定者数
※ 駐車場の準備はございません。
メール宛先 gj-kikaku@jim.kumamoto-u.ac.jp
- 【その他】 受付時にお名刺を提出ください。

（参考）参加大学の概要

■ 国立台湾大学 (National Taiwan University)

台湾を代表する総合大学であり、QS 世界大学ランキングでも常に国内1位を維持し、工学、医学、人文科学など幅広い分野で世界的な研究実績を有し、約30,000名の学生が在籍する。

2018年3月に部局間交流協定を締結し、2024年3月には大学間交流協定に格上げ。国際シンポジウム等を通じた教員間の研究交流が継続して行われており、2025年3月には同大学内における共同ラボ開設に向けた覚書の調印式を実施した。

■ 国立台湾師範大学 (National Taiwan Normal University)

教育学分野で国際的に著名な大学である一方、総合大学としても急成長中。教員養成や中国語教育、近年では半導体教育でも高い評価を得ている。

2023年8月に大学間交流協定を締結。2024年11月には第19回先端科学技術分野学生国際会議 (The 19th ICAST) を本学と共同開催し、学生間交流を行った。2025年8月には同大学にて半導体教育に係る短期留学プログラムを実施予定であり、情報融合学環の学生20名が参加する予定である。

■ 国立清華大学 (National Tsing Hua University)

物理学、半導体、AIなど理工系研究に強みを持ち、台湾屈指の理系大学。産学連携・国際連携にも積極的に取り組んでいる。

2015年1月に大学間交流協定を締結。半導体シンポジウムでの教員交流のほか、「健康長寿」をテーマとした共同シンポジウムを開催するなど、医学および工学分野での実質的な交流が展開されている。

■ 国立陽明交通大学 (National Yang Ming Chiao Tung University)

医療・生命科学分野に強い国立陽明大学と、IT・エンジニアリングの名門である交通大学が統合して設立された研究大学。台湾初・世界初の半導体に特化した教育機関である国際半導体産業学院 (International College of Semiconductor Technology) と半導体大手企業との共同研究に取り組み、半導体業界のエリートを育成する産学創新研究学院 (Industry Academia Innovation School) を擁する。

2023年10月に大学間交流協定を締結し、2024年7月には半導体ナノテクノロジー分野

の連携強化に関する補遺協定を締結。さらに、2025年7月、熊本-TSMC 健康長寿プロジェクト（熊本大学、TSMC 慈善財団、国立陽明交通大学、菊陽町、国立長寿医療研究センター）を発足。

■ 国立成功大学 (National Cheng Kung University)

南台湾を代表する名門大学。工学、建築、医学分野などで高評価を得ており、産学官連携にも力を入れている。キャンパスは台南市に位置。

2019年1月、部局間交流協定を締結し、2024年2月には大学間交流協定に格上げ。半導体分野における研究者交流に加え、防災・減災分野での研究連携が進展しており、2024年5月には国立成功大学防災研究センター（台湾）と熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センターとの間で学術交流に関する覚書を締結した。

2025 日台大学学長フォーラム カルチャルツアーのご案内

令和7年7月16日にホテル日航熊本にて開催される「2025 日台大学学長フォーラム」に関連し、7月17日に熊本大学主催による南阿蘇方面へのカルチャルツアーを行います。本ツアーは熊本の自然、震災復興の現場を訪れ、熊本への理解を深めることを目的としています。こちらにつきましても取材・報道をよろしくお願いいたします。取材をご希望の場合は、恐れ入りますが、下記メールアドレスまでご一報くださいますようお願い申し上げます。

日 時： 令和7年7月17日（木）

行 程： 9時 ホテル日航熊本発
9時15分 熊本大学 五高記念館 外観見学
10時30分 JASM 熊本工場 敷地内を車窓から見学
11時 新阿蘇大橋
11時20分 熊本地震震災ミュージアム KIOKU
13時 高森田楽の里（昼食）
14時20分 白川水源
15時20分 あそ熊本空港
16時20分 熊本駅
16時40分 桜町バスターミナル

※ 交通状況により、予定が変更となる場合があります。

参加予定： 約50人（うち台湾から約35人、小川学長も同行します）

【お問い合わせ先】

熊本大学経営企画本部国際事業戦略チーム

担当：薄葉、宮山

TEL：096-342-2131, 2109

Email：gji-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp